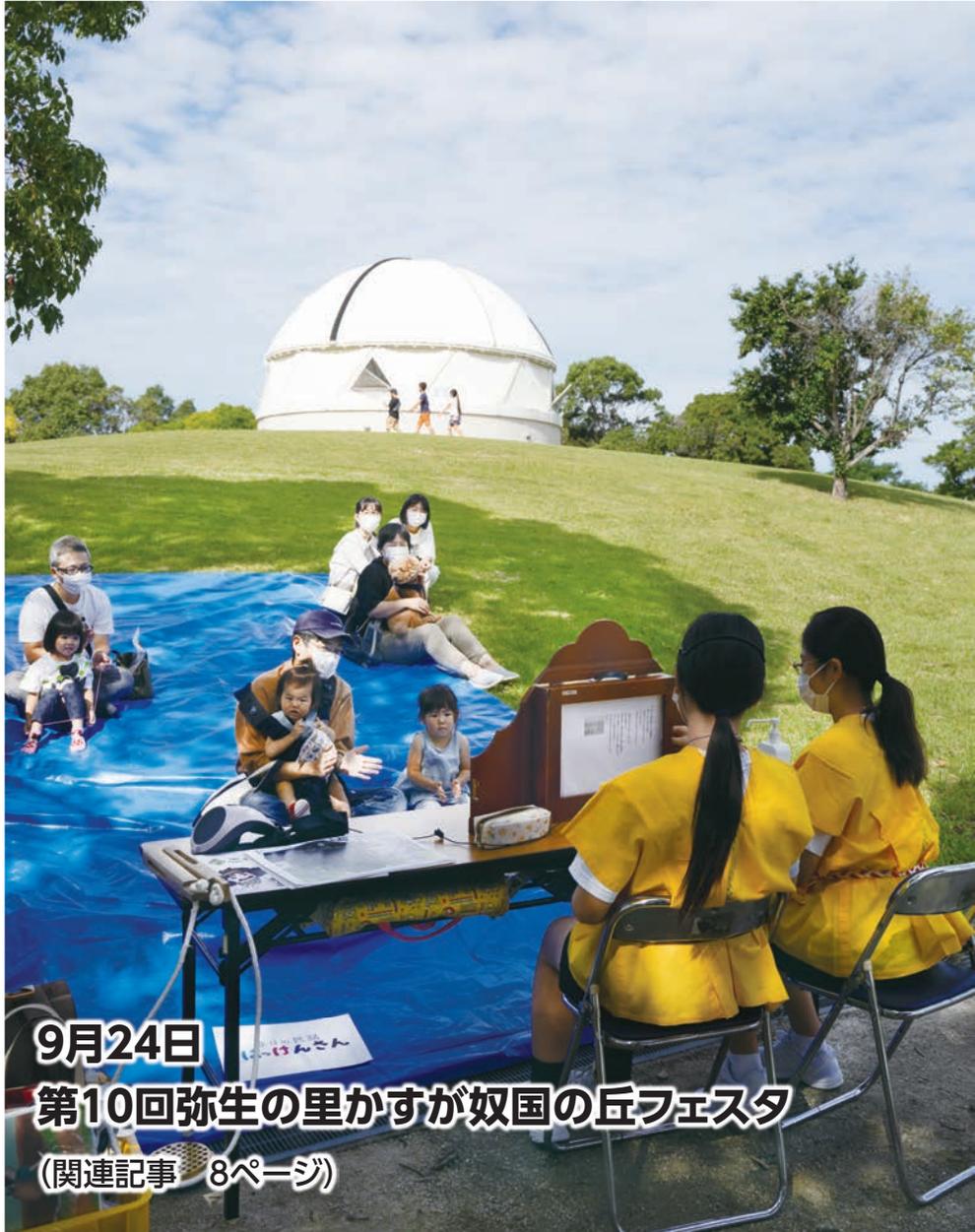


Kasuga

[市報 かすが] 令和4年10月15日号

KASUGA CITY 50TH ANNIVERSARY
春50TH
令和4年4月1日 春日市制50周年



9月24日
第10回弥生の里かすが奴国の丘フェスタ
(関連記事 8ページ)



P02 春日市の家計簿
P06 市からのお知らせ
P08 トピックス
P09 情報ひろば



2022
10/15
vol.1223

春日市の家計簿

令和3年度決算

令和3年度の市の決算がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

※人口は令和3年度末人口(11万2,737人)を基準にしています。
 ※令和3年度は令和3年4月1日～同4年3月31日です。

問い合わせ先 財政課財政担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1145

一般会計 市の行政運営の基本的な経費を扱う会計です

総括

歳入は、地方交付税、繰越金および県支出金などが増えましたが、国庫支出金、市債および繰入金などが減り、全体では73億2,241万円の大幅な減少となりました。

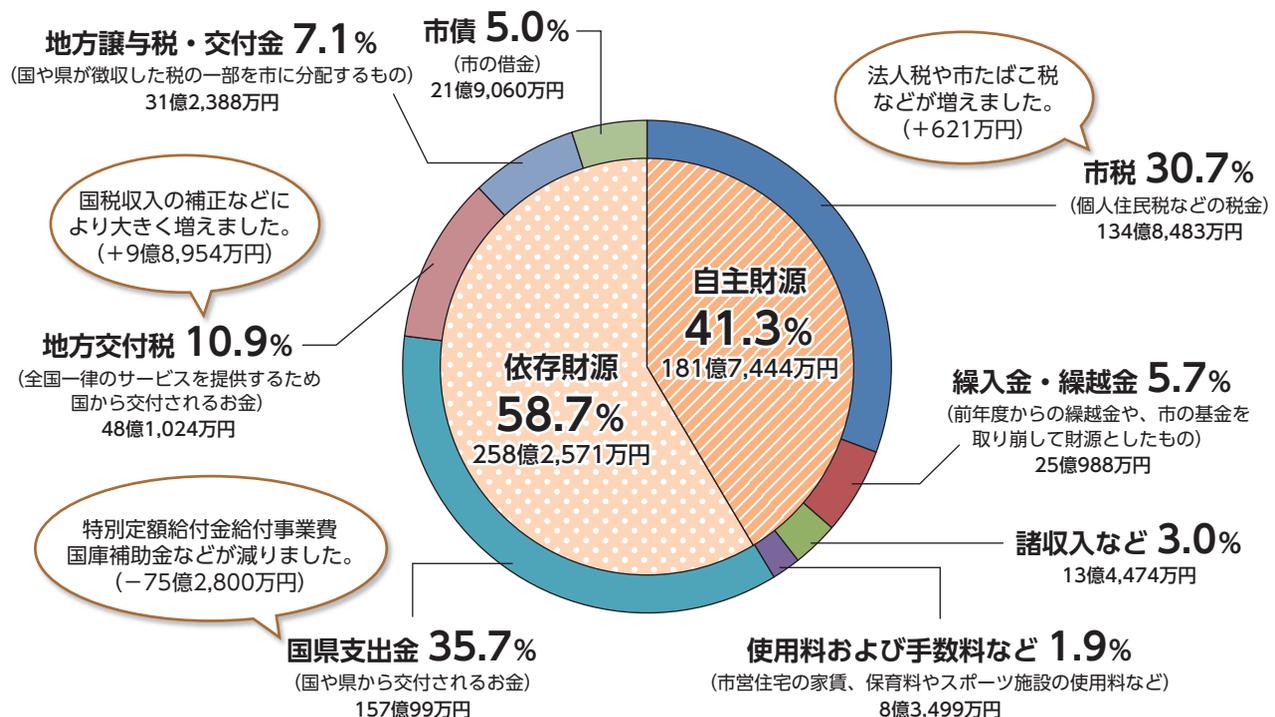
歳出は、扶助費、物件費および積立金などが増えましたが、補助費、普通建設事業費および維持補修費などが減り、全体では76億6,336万円の大幅な減少となりました。

その結果、令和3年度の実質収支額は22億3,996万円の黒字となり、令和4年度に繰り越しました。

区分	令和2年度	令和3年度	増減額
歳入額	513億2,256万円	440億15万円	-73億2,241万円
歳出額	491億8,417万円	415億2,081万円	-76億6,336万円
差引額	21億3,839万円	24億7,934万円	3億4,095万円
実質収支額(純黒字額) ^{※1}	12億2,401万円	22億3,996万円	10億1,595万円

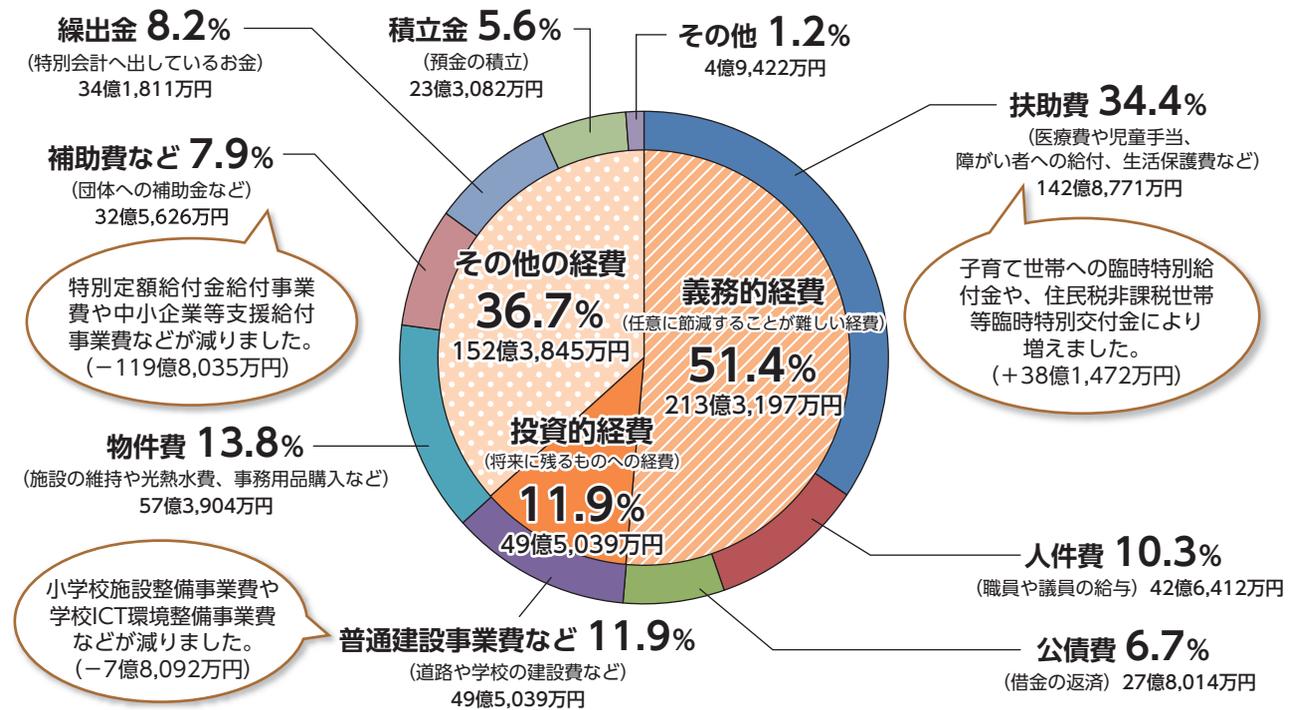
※1 「実質収支額(純黒字額)」は、「差引額」から翌年度に繰り越して使うことが決まっている財源を引いた額です。

歳入 440億15万円(対前年度:73億2,241万円の減額)



歳出(性質別) 415億2,081万円(対前年度:76億6,336万円の減額)

性質別分類では「どのような用途にいくらの経費が支出されたか」がわかります。



歳出を目的別にみると

目的別分類では、「どのような目的のために経費が支出されたか」がわかります。

区分	目的	決算額	対前年度増減額	増減率	市民1人当たりの決算額	構成比
民生費	子どもや障がい者、高齢者などの福祉	198億1,170万円	37億2,960万円	23.2%	17万5,734円	47.7%
総務費	市の運営、戸籍、選挙など	52億4,084万円	-110億1,380万円	-67.8%	4万6,487円	12.6%
教育費	小・中学校の運営や文化・スポーツの振興	48億3,651万円	-13億9,391万円	-22.4%	4万2,901円	11.6%
土木費	道路や公園など都市基盤の整備	36億4,869万円	6億5,077万円	21.7%	3万2,365円	8.8%
衛生費	健康づくりやごみ処理、リサイクルなど	32億4,679万円	8億2,472万円	34.0%	2万8,800円	7.8%
公債費	借入金の返済	27億8,016万円	-4,487万円	-1.6%	2万4,660円	6.7%
消防費	市民の生命を守り、災害を防ぐ	10億1,641万円	-7,618万円	-7.0%	9,016円	2.5%
商工費	商工業の振興、中小企業の育成	4億4,304万円	-3億7,493万円	-45.8%	3,930円	1.1%
議会費	議会の運営など	2億6,167万円	249万円	1.0%	2,321円	0.6%
農林水産業費	農業振興など	6,180万円	2,829万円	84.4%	548円	0.2%
労働費	雇用拡大や失業対策など	3,004万円	-75万円	-2.4%	266円	0.1%
その他	その他の支出	1億4,316万円	523万円	3.8%	1,270円	0.3%
合計		415億2,081万円	-76億6,336万円	-15.6%	36万8,298円	100.0%

主要な事業(金額は令和3年度事業費)

- ◆子育て世帯臨時特別給付金給付事業 19億7,381万円
- ◆新型コロナウイルス予防接種事業 7億9,669万円
- ◆住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 9億5,353万円
- ◆小中学校大規模改修事業 7億6,829万円
- ◆温水プール大規模改修事業 4億2,943万円

特別会計など 特定の事業を行うため一般の歳入歳出と区分して処理する会計です

健康保険や介護保険、下水道事業において必要な経費のうち、一部については一般会計からお金を支出しています。

会計区分		歳入(収入)①	歳出(支出)②	差引額(① - ②)	一般会計からの繰入金	市民1人当たりの繰入金額
国民健康保険事業特別会計 (国民健康保険の運営のための会計)		103億9,956万円	101億5,867万円	2億4,089万円	10億3万円	8,870円
後期高齢者医療事業特別会計 (後期高齢者医療の運営のための会計)		15億6,323万円	14億9,065万円	7,258万円	3億278万円	2,686円
介護保険事業特別会計 (介護保険の運営のための会計)		73億5,418万円	72億1,466万円	1億3,952万円	11億6,283万円	10,315円
下水道事業会計 (下水道の管理・ 運営のための会計)	収益的収支*1	23億6,831万円	18億3,778万円	5億3,053万円	3億5,649万円	3,162円
	資本的収支*2	11億2,045万円	21億1,717万円	-9億9672万円*3		

※1 収益的収支とは、令和3年度の事業に伴い発生した収益と、それに対応する費用のことです。

※2 資本的収支とは、将来の事業に備えて行う建設改良や借入金返済金などの支出と、その財源となる収入のことです。

※3 下水道事業会計の資本的収支の不足分は、内部留保資金で補っています。

一部事務組合など

例えばごみ処理施設は、どの自治体も必要な施設であるため春日市だけでなく近隣自治体と一緒に運営することで、建物費用や運営費用を節約しています。春日市が近隣自治体と一緒に運営している一部事務組合などの決算状況は、下表のとおりです。

団体名		歳入(収入)①	歳出(支出)②	差引額(① - ②)	市負担金	市民1人当たりの負担金額
春日大野城衛生施設組合 (し尿、不燃物の処理など)		5億8,698万円	5億3,570万円	5,128万円	2億560万円	1,823円
春日・大野城・那珂川消防組合 (消防に関する業務など)		26億4,548万円	26億58万円	4,490万円	9億7,086万円	8,612円
筑慈苑施設組合 (火葬場の運営など)		2億7,462万円	2億6,623万円	839万円	3,216万円	285円
福岡県自治振興組合 (市町村職員の研修、公文書館の運営 など)		4億4,178万円	4億3,345万円	833万円	73万円	7円
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合 (非常勤消防団員に係る災害補償に関する事務など)		8,597万円	8,292万円	305万円	77万円	7円
筑紫自治振興組合 (筑紫地区地域活動支援センターつくし ぴあの運営など)		4,664万円	4,278万円	386万円	979万円	87円
福岡都市圏南部環境事業組合 (可燃ごみの処理など)		32億2,600万円	29億5,119万円	2億7,481万円	3億8,283万円	3,396円
福岡県後期高齢者 医療広域連合 (後期高齢者医療制 度の事務など)	一般会計	3億7,702万円	3億4,437万円	3,265万円	686万円	61円
	後期高齢者医療 特別会計	8,141億4,751万円	7,843億8,795万円	297億5,956万円	23億9,642万円	2万1,257円

※下水道事業を行う「春日那珂川水道企業団」の決算状況については、同企業団ウェブサイト (<http://kasuga-nakagawa-suido.or.jp>) で公開されます。

市債(借金)および基金(預金)の状況

市債(市の借金)

◆「市債」とは
市債は、道路や公共施設など、耐用期間の長いものを造るために借り入れたお金です。

◆市の市債残高
学校教育施設などの整備や市営住宅の建て替えなどを行うための新たな市債発行額が減ったことから、市債残高は昨年度から減少しています。今後も、公共施設の改修工事などが予定されているため引き続き借金をし過ぎないようにしなければなりません。

■ 市債発行額と残高の推移(一般会計)

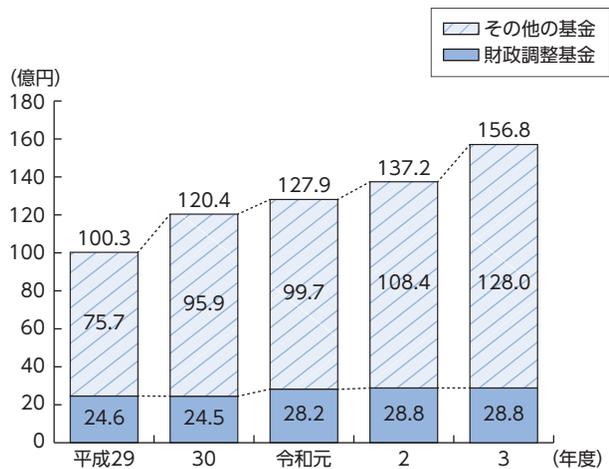


基金(市の預金)

◆「基金」とは
基金は、特定の目的のために資金の積み立て(運用)などを行う市の預金です。そのうち、財政調整基金は、予期しない収入の減少や災害などによる突然の支出に備えるためのものです。

◆市の基金残高
公共施設の更新や県施行都市計画道路事業のための基金などを積み立てた結果、市の基金が約19億6,000万円増加しました。

■ 基金残高の推移



経常収支比率 84.2% (対前年度: 3.0ポイント改善)

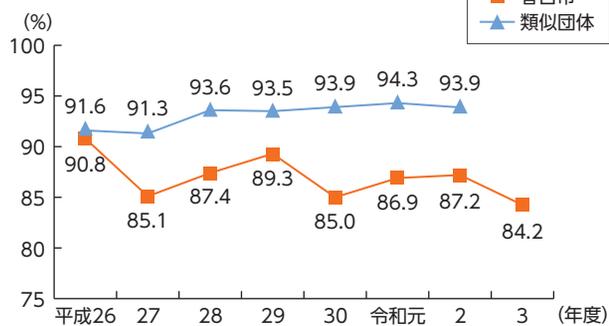
◆「経常収支比率」とは
毎年の収入に対する、毎年支出が避けられない経費の割合です。この割合が高いほど、新たなサービスの開始や公共施設の建設といった経費に充てる余裕が少なくなり、財政運営が厳しくなります。

市が突然の支出に耐えられるのか、新たなサービスを展開できる力があるのかを表しています。

◆市の「経常収支比率」
前年度から3.0ポイント改善しました。

◆改善した原因
経常一般財源など収入の増加が大きかったことが主な原因です。

■ 経常収支比率の推移



※1 類似団体とは、全国の市の中で人口と産業構造が類似した団体を指します。県内では飯塚市、県外では東京都武蔵野市などが類似団体になります。
※2 類似団体の令和3年度数値はまだ公表されていません。

大型公共施設などの更新事業の推進により、今後も借入れは必要ですが、引き続き可能な限り新規の借入れを抑制し、また、自主財源の確保、事務事業の一層の見直し、適正な受益者負担を図ることで、健全な財政運営に努めます。



市の結果を公表します 令和4年度全国学力・学習状況調査

問い合わせ先 学校教育課学校教育担当
☎(584)1111(代) ☒(584)1153

国は、学力向上に役立てるため、対象となる学年の学習の定着状況や学習に関する意識などについて毎年度調査を行っています。市の各学校は、学力調査の結果を踏まえ、学力向上に向けたさまざまな取り組みを

■市の結果（全国、福岡県との比較）

	小学6年生			中学3年生		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
春日市	71.0%	66.0%	66.0%	74.0%	59.0%	53.0%
福岡県	66.0%	63.0%	63.0%	69.0%	50.0%	49.0%
全国	65.6%	63.2%	63.3%	69.0%	51.4%	49.3%

※数値は平均正答率です。

進めています。

令和4年度は、調査が行われた全ての科目で全国平均および県平均を上回る結果となりました。

○全国学力・学習状況調査(4月19日実施)

対象 小学6年生、中学3年生



忘れずに受診しましょう 特定健診・後期高齢者健診・がん検診

問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当
☎(501)1134 ☒(501)1135 ☎1001777

市は市民健康診査として特定健診やがん検診などを実施しています。自分や家族のためにも、年に1度の体のチェックを行いましょ。

詳しくは、6月に対象者に送付した「春日市市民健康診査のご案内」または市ウェブサイトを確認するか、健康スポーツ課に問い合わせてください。

なお、特定健診を未受診の人には、市から個別通知や電話での受診勧奨の案内を行います。健診(検診)の実施期間は、令和5年2月末日まで(後期高齢者健診は3月末日まで)です。早めに受診しましょう。

○特定健診

メタボリックシンドロームに着目し、生活習慣病の早期発見・重症化予防を目的とした健診です。

対象 40～74歳の市国民健康保険(以下、市国保)加入者

内容 身体計測、血液検査、血圧測定、尿検査など
※市国保以外の40～74歳の方は勤務先または加入する健康保険へ問い合わせてください。

○後期高齢者健診

対象 後期高齢者医療保険加入者

※後期高齢者医療広域連合(☎(651)3111)から送

付される健診票が必要です。

内容 特定健診と同じ

○がん検診

早期発見や適切な治療につなげ、がんによる死亡を減らすことが目的の検診です。

対象 20歳以上の市民

※項目により対象年齢は異なります。

検診項目 大腸がん、肺がん、胃がん、乳がん、子宮頸がん、前立腺がん

○予約方法

集団健診

▷市ウェブサイト集団健診予約システムから予約する(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/kenkou/kenshin/1010040.html>)

▷コールセンターへ電話する(☎(406)2003)

個別健診

直接健診実施医療機関に申し込む



▲市ウェブサイト(個別健診)



▲市ウェブサイト(集団健診予約システム)



功績をたたえて 第35回春日市表彰式

問い合わせ先 総務課総務担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1142 ID 1007377

毎年11月3日「文化の日」に、福祉や教育、スポーツなどさまざまな分野で、市の発展に寄与した人や市民の模範となる人などを表彰しています。

表彰者の功績をたたえるため、ぜひ来場してください。

日時 11月3日(木)・(祝)

午前9時30分～正午(予定)

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール

※被表彰者は、市ウェブサイトでお知らせしています。



積極的に活用しましょう 新薬と同じ効き目のジェネリック医薬品

問い合わせ先 国保医療課国保担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1141

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に開発された医薬品です。新薬と同じ有効成分で同じ効き目を持ち、国が承認したものです。ジェネリック医薬品の中には飲みやすさなどで、新薬よりも工夫された薬もあります。

また、一般的に新薬より価格が安いので、ジェネリック医薬品に切り替えた場合、皆さんが薬局などに支払う薬代や、市国民健康保険の医療費負担が軽減されます。

このため、市はジェネリック医薬品の普及・啓発のために、薬代の軽減額を記載した「ジェネリック医薬品差額通知」を送付しています。

ジェネリック医薬品への切り替えについては、医師・薬剤師に相談してください。

なお、全ての新薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。



年金生活者支援給付金 対象者へ請求手続きの案内を送ります

問い合わせ先

▷年金生活者支援給付金専用ダイヤル(ナビダイヤル)

☎0570(05)4092

▷南福岡年金事務所

☎(552)6112 ☎(541)7649 ID 1008423

年金生活者支援給付金は、令和元年10月1日から始まった制度で、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。現在受給している人は、改めて請求書を提出する必要はありません。

案内送付対象者 これまで受給しておらず、令和4年度から該当になる人

受給要件

- ▷高齢基礎年金を受給し、次の要件を全て満たす人
 - ・65歳以上である
 - ・世帯全員の市町村民税が非課税である
 - ・年金収入額とその他の所得額の合計が88万1,200円以下である

▷障害基礎年金または遺族基礎年金を受給し、前年の所得額が472万1,000円以下である

請求方法 日本年金機構から送付される請求手続きの案内に同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)に必要事項を記入し、令和5年1月4日(木)までに郵便で日本年金機構へ送る

注意事項

▷新たに年金を請求し、該当になる人は、年金請求の際に併せて手続きしてください。

▷案内送付対象者以外でも、受給要件を満たしていれば、請求手続きを随時受け付けています。

▷日本年金機構や厚生労働省から電話で口座番号などを聞いたり、手数料などの金銭を求めることはありません。不審な電話や案内には注意してください。



▲厚生労働省ウェブサイト

次の50年の時を刻む

(株)リオスが時計塔目録を贈呈

9月22日、(株)リオスの相談役兼所長の高山幸夫さん、社長の高山幸治さん、専務の高山剛さんが井上市長を訪問し、市制50周年を記念した時計塔の目録を贈呈しました。この時計塔は白水大池公園に設置され、令和5年3月に開催予定の市制50周年記念事業クロージングセレモニーで披露されます。相談役の高山さんは「春日市制50周年にこのような形で貢献でき、大変光栄です」と話しました。



▲左から高山社長、井上市長、高山相談役、高山専務

恒久平和を祈念して

春日市戦没者追悼式

9月16日、ふれあい文化センターで平和の祈りを込め、先の大戦における戦没者などを追悼する式典が開催されました。遺族など約50人が参列し、全員で黙とうを捧げ献花が行われました。

井上市長は「戦争の惨禍を絶対に繰り返さないとの決意を新たにし、将来を担う若い世代に、戦争の悲惨さを教訓として語り継ぎ、恒久平和の実現により一層の努力を重ねます」と述べました。



▲慰霊の言葉を述べる市長

3年ぶりに開催

弥生の里かすが奴国の丘フェスタ

9月24日、奴国の丘歴史資料館と奴国の丘歴史公園で「市制50周年記念 第10回弥生の里かすが奴国の丘フェスタ」が開催されました。当日は、約2,300人が来場し、大いに盛り上がりました。

勾玉作りや鋳物作り、資料館バックヤードツアーなどの体験イベントは、子どもたちに大人気。また、火起こし体験をした子どもたちは「力とスピードのバランスが難しい」、「起こした火がとても熱くて感動した」と、とても楽しんでいました。

フェスタの目玉である「風の丘コンサート」では、お笑いコンビの「サカイスト」さんが司会進行を務め、市制50周年を祝してくす玉割りが行われました。

その後は、福岡女学院大学の軽音楽部の皆さんによる演奏を皮切りに、本フェスタのテーマ曲「風紋」の作曲者である和田名保子さんのオカリナ演奏と、2回連続となる歌手のfumikaさんの出演で、歴史公園が美しい音色や歌声に包まれ、来場した観客を魅了しました。



▲昔の人の苦勞を知る火起こし体験



▲開会式の様子

掲載している催しが、新型コロナウイルスの感染拡大で中止・延期・変更になる場合があります。

☎ 電話番号 📠 ファクス番号 ✉ メールアドレス 🌐 ウェブサイトアドレス 📄 市ウェブサイトページ番号

イベント

イベントに参加するときは、状況に応じたマスクの着用、検温などの感染防止対策に協力してください。

市制50周年記念事業
スポーツフェスタ

潮田玲子さん講演会(無料)

市制50周年記念事業として、バドミントン元日本代表選手の潮田玲子さんによる講演会を行います。

また、さまざまなスポーツの体験教室も開催します。

期日 11月6日(日)

○講演会

時間 午後2時～3時30分

(受付：午後1時30分～)

場所 ふれあい文化センター

旧館サンホール

演題 失敗を成功に導くために

スポーツを通して学んだこと

講師 潮田玲子さん

定員 220人(申込多数の場合抽選)

申込方法 10月24日(月)までに次のQRコードから申し込む

※後日参加証を送付します。

潮田玲子さん紹介



苅田町出身で九州国際大学付属高校卒。小椋久美子さんとダブルスペア「オグシオ」を組み、全日本総合バドミントン選手権大会5連覇、世界ベスト8に入賞の実力派ペアとして活躍した。



○体験教室(申込不要)

誰でも参加できます。

時間・内容

▽午前10時～正午

剣道、ビーチボール、卓球

ニユースポーツ、ダンス、テニス、グラウンドゴルフ、野球・ソフトボール、ラグビー、相撲、筋力トレーニング

▽午後1時～3時

少林拳、体操、バレーボール、野球・ソフトボール、フィットネス、筋力トレーニング

場所 総合スポーツセンター

申込・問い合わせ先 市スポーツフェスタ実行委員会事務局

(健康スポーツ課スポーツ担当内)

☎(571)3247

☎(571)3305

ID 1010675

市制50周年記念事業
魅力発見ぐらり

春日ウォークラリー(無料)

市内を回るウォークラリーを実施します。

日時 11月23日(水)・(祝)

午前10時～午後1時(受付：午前9時～10時)

※荒天により中止する場合は、市制50周年記念事業市民実行委員会事業ウェブサイト、Eメールなどでお知らせします。

集合場所・ゴール 大谷小学校グラウンド

定員 1000人程度(申込先着順)

※小学生以下は18歳以上の保護者同伴で参加してください。

※2～5人のグループで参加してください(1人のみの参加は不可)。

申込方法 10月14日(金)～11月11日(金)に次のQRコードから、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同実行委員会事務局(経営企画課内)

☎(584)1133

☎(584)1145



▲市民実行委員会事業ウェブサイト

日本遺産

小水城を巡る

ブラかすが歴史散歩(無料)

ウトグチ瓦窯展示館を見学後、天神山水城跡、大土居水城跡を徒歩で巡ります。

※小学生以下は保護者同伴で参加してください。

日時 11月19日(土)

午前9時30分～正午

集合場所 ウトグチ瓦窯展示館

定員 15人(申込多数の場合抽選)

※11月9日(水)に当選者のみに連絡します。

申込方法 11月4日(金)までに市ウェブサイトから申し込むか、窓口、電話、ファクス、Eメールのいずれかで参加者全員の氏名、電話番号を伝える

※申し込みは、参加者本人かその家族が行ってください。

※参加者が中学生以下の場合、申込時に知らせてください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

✉ nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp

ID 1009807



▲市ウェブサイト

WEB面談会

福祉のしごと就職フェア

2022 in FUKUOKA

オンライン上で仕事内容や職場の雰囲気、求人に関する内容など、直接話を聞くことができます。

対象 福祉施設・事業所へ就職を希望する人(令和5年3月卒業見込みの学生も可)

日時 11月5日(土)

午後1時～4時

参加法人情報公開期間

10月21日(金)～11月5日(土)

※約25法人が参加し、最大6法人まで面談できます。

参加方法 就職フェア申込特設サイト(☎https://fuku-jinza.com)からエントリーする

※インターネットが利用できない人は問い合わせてください。

問い合わせ先 県社会福祉協議会福祉人材センター

☎(584)3310

☎(584)3319

誰でも参加できます
映画「サンドラの小さな家」
上映会(無料)

DV(ドメスティック・バイオレンス)夫の下から娘2人と逃げ出したサンドラ。彼女がいるいるな人と出会い、人生の再建を目指す物語です。

映画を通してDVについて考えてみませんか。

※託児もあります(生後5カ月〜就学前、1人300円、先着15人、11月11日(金)までに要申込)。

日時 11月22日(火)
午前10時〜正午

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール

定員 100人(申込先着順)

申込方法 11月21日(月)正午までに市ウェブサイトから申し込むか、電話で住んでいる市町村名、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 男女共同参画センターじよなさん

☎(584)12001
F(584)1181
☎1009966



▲市ウェブサイト



健康

若く動ける今から
健康運動指導士による
運動教室

対象 40歳以上の入

○ウォーキング教室(体力アップ)

期日 10月19日、11月16日、12月21日、令和5年1月18日、2月15日、3月15日の水曜日

※雨天により中止する場合は個別に連絡します。

時間 午前9時〜10時

場所 県営春日公園(原町3-1-4)

○貯筋運動教室1(筋力アップ)

期日 10月25日、11月22日、12月27日、令和5年1月24日、2月28日、3月28日の火曜日

時間 午前11時25分〜11時55分

場所 千歳町地区公民館

○貯筋運動教室2(筋力アップ)

期日 10月28日、11月25日、12月23日、令和5年1月27日、2月24日、3月24日の金曜日

時間 午後2時25分〜2時55分

場所 千歳町地区公民館

場所 県営春日公園パークステーション(原町3-1-4)

※貯筋運動教室1と2は同じ内容です。

○水中運動教室(膝痛・腰痛・肩こり緩和)

期日 10月14日、11月11日、12月9日、令和5年1月13日、2月10日、3月10日の金曜日

時間 午後1時〜2時

場所 クローバープラザパール(原町3-1-7)

定員 各教室10人(申込先着順)

参加費 各教室3000円(全6回)

※水中運動教室のみ、別途施設利用料・ロッカー代がかかります。

申込方法 各教室初日の前日までに電話かEメールで氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 クローバーストレッチ事務局

☎080(1704)5323

✉trishyshi1664@docomo.ne.jp



運動を始めるきっかけづくり
動ける体づくりを応援します
はつらつ運動教室(無料)

運動習慣のない人や、体力に自信がない人でも取り組みやすい内容です。動きやすい服装で来てください。

対象 市に居住するおおむね65歳以上で、次のいずれにも該当する人

▽要介護(要支援)認定を受けていない

▽座ったまままでの運動ができる

日時 11月9日(水)
午後1時30分〜3時

場所 いきいきプラザ健康指導室

定員 30人(申込先着順)

※水の中運動教室のみ、別途施設利用料・ロッカー代がかかります。

申込方法 10月17日(月)〜11月4日(金)に窓口、電話、ファックスのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(584)1111(代)
F(584)3090

気軽に参加してください
かすが健康アカデミー
高血圧症予防講座(無料)

高血圧は日本人に最も多い病

気です。血圧は高くてもほとんど自覚症状がないことが多く、気付かないうちに動脈硬化が進行してしまいます。放っておくと脳卒中や心筋梗塞、腎臓病などの病気になるリスクが高くなるため、注意が必要です。

高血圧症の予防と治療について、正しい知識を学びませんか。

日時 11月14日(月)
午後2時〜4時

場所 いきいきプラザ健康指導室

講師 小椋裕司さん(福岡徳洲会病院医師・循環器専門医)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 10月18日(火)〜31日(月)に市ウェブサイトから申し込むか、電話で氏名、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当

☎(501)1134

F(501)1135

☎1008959



▲市ウェブサイト



掲載している催しが、新型コロナウイルスの感染拡大で中止・延期・変更になる場合があります。

☎ 電話番号 📠 ファクス番号 ✉ メールアドレス 🌐 ウェブサイトアドレス 📄 市ウェブサイトページ番号

懐メロで脳の活性化 ナギの木苑で開催 リズムで介護予防

昔懐かしい楽曲に合わせて、簡単な体操や合奏を行います。動きやすい服装で来てください。
対象 市に居住するおおむね65歳以上で、要介護(要支援)認定を受けていない人
日時 11月2日(水)
午後1時30分～3時

場所 同苑

参加費 100円(施設利用料)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、飲み物

申込方法 10月15日(土)～30日(日)に窓口か電話で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同苑

☎(595)0513(📠兼用)

二世の人も対象になります 原子爆弾被爆者に対する 健康診断(無料)

期日 10月1日(土)～令和5年2月28日(火)

場所 ふくおか公衆衛生機構など県内の45医療機関

※場所や検査項目など、詳しくは問い合わせてください。
問い合わせ先 県保健医療介護

部がん感染症疾病対策課難病等助成係

☎(643)3267

📠(643)3331



相談

高齢者・障がい者対象 公証人OBが応じる 法律相談会(無料・申込不要)

成年後見制度(法定後見、任意後見)や遺言、相続、財産管理、死後事務処理などの相談に応じます。
日時 10月21日(金)
午前10時～午後3時

場所 クローバープラザ505

研修室(原町3-1-1)

問い合わせ先 NPO法人高齢者・障害者安心サポートネット

ト筑紫出張所

☎(921)2130(📠兼用)



スポーツ

参加しませんか 春日西テニスクラブ 無料体験教室(市後援事業)

対象・期日
▽一般初級：11月7日(月)
▽一般中級：11月8日(火)

時間 午前9時30分～10時30分
場所 同クラブ室内コート(上白水4-12)

講師 石津史さん(ハ公社)日本テニス協会公認プロコーチ

定員 各10人(申込先着順)

持ってくるもの 運動のできる服、テニスシューズまたは運動靴、飲み物

申込方法 開催日の前日までに電話かEメールで住所、氏名、電話番号、希望日を伝える

※過去にこの教室を受講したことがある人は申し込みできません。

申込・問い合わせ先 同クラブ

☎(573)7239(📠兼用)

✉kasugatec@pb.ctf.ne.jp



講演・講座

女性のためのプチ起業塾 広告文章の書き方セミナー オンライン開催(無料)

広告文章の書き方を学びたい人や人脈を作りたい人は、ぜひ参加してください。
サテライト会場での視聴もできます(若干名)。

※託児もあります(生後5カ月～就学前、1人300円、先着4人、11月8日(火)までに要申込)。

対象 起業準備中または起業初期の女性

日時 11月17日(木)

午前10時～11時30分

※講座終了後、希望者のみのオンライン交流会も開催します。

演題 ホームページやSNSで集客アップ! 広告文章の書き方セミナー

定員 20人(申込先着順)

サテライト会場 男女共同参画センターじよなさん

申込方法 11月14日(月)正午までに市ウェブサイトから申し込むか、電話で住んでいる市町村名、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同センター

ターじよなさん

☎(584)1201

📠(584)1181

📄1010288



▲市ウェブサイト

うちエコ講座 エコクラフトで壁掛けづくり 受講者募集

古紙から生まれたりサイクル素材「エコクラフト」で壁掛けを作ります。
※託児もあります(生後5カ月

～就学前、無料、先着6人
要申込)。

対象 市に居住する人

日時 11月10日(木)

午前10時～正午

場所 市役所407会議室

参加費 300円(材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 洗濯ばさみ(10～20個)、キッチンばさみ、木工用ボンド(持っている人のみ)

申込方法 10月17日(月)～31日(月)に、市ウェブサイトから申し込む(インターネットが使えない場合は電話可)

申込・問い合わせ先 環境課環境保全担当

☎(584)1111(代)

📠(584)1147

✉kanky@city.kasuga.fukuoka.jp

📄1010734



▲市ウェブサイト



**県生涯現役チャレンジセンター
しごと・ボランティア
相談セミナー(無料)**

就職やボランティア活動など、シニアの社会参加についての相談に応じます。

対象 おおむね60歳以上の人
日時 11月7日(月)

▽午前10時～正午

▽午後1時30分～3時30分

場所 二日市東コミュニティセンター学習室1-2(筑紫野市石崎1-1-17)

定員 各30人(申込先着順)

申込方法 11月4日(金)までに電話かファクスで住所、氏名、年齢、電話番号、希望時間帯を伝える

申込・問い合わせ先 県生涯現役チャレンジセンター

☎(4332)2512

F(4332)2513

📧<https://www.geneki.f-net/>



環境

**堆肥づくりの悩みを解決
ダンボールコンポスト
フォローアップ講習会(無料)**

堆肥作りで困っている人や畑での使い方が分からない人、う

まくいかずやめてしまった人はぜひ参加してください。

日時 11月22日(火)

午前10時～11時30分

場所 市役所405・406会議室

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、ダンボールコンポストで作成した堆肥(準備できる人)

申込方法 10月17日(月)～11月11日(金)に電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1157

F(584)1147

📧gomigen@city.kasuga.fukuoka.jp



子育て

家庭教育のススメ



子育て通信

11月19日は家族の日

国は、家族や地域のつながりの大切さに改めて気付くきっかけとなるよう、11月の第3日曜日を「家族の日」と定めています。この機会に、家族で地域行事

や学校行事、子育てイベントに出掛けてみませんか。

地域行事などに親子で参加することで、子どもの家の外での様子を知ることができます。また、親の人間関係が広がり、そこから子どもと地域もつながっていきます。お互いが顔見知りになることで、地域で子育て家庭を支える力が育まれていきます。

市内の全ての小中学校はコミュニティ・スクールを導入し、学校・家庭・地域が共に子どもたちを育てていく「共育」を推進しています。さまざまな人との交流は、子どもの感性やコミュニケーション力を高めます。

学校も地域も育ての親の一人です。さまざまながりの中で、子育てを楽しみましょう。

問い合わせ先 地域教育課社会教育・読書推進担当

☎(575)4121

F(593)7380

📧syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

**これから離乳食を始める人へ
料理が苦手な人も大歓迎
離乳食教室**

離乳食の作り方や進め方について、月齢の近い子どもを持つ

保護者同士、一緒に学びませんか。
対象 おおむね生後5～8カ月児の保護者

日時 11月1日(火)

午後1時30分～3時(受付：午後1時15分)

場所 いきいきプラザ多目的室1

内容 離乳食の進め方の講義、試食

参加費 200円

定員 12人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル(子連れの場合)、飲み物

申込方法 10月20日(休)～28日(金)に市ウェブサイトから申し込み、電話で住所、氏名、電話番号、子どもの名前・性別・生年月日を伝える

申込・問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当

☎(501)1134

F(501)1135

📞1009568



▲市ウェブサイト

はじめまして、あかちゃん親子で交流しませんか
タッチケアでスキンシップ(無料)

対象 市に居住する生後2～6

カ月(令和4年5～8月生まれ)の子どもとその保護者

※初めて参加する子どもが対象です。きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

日時 11月4日(金)、8日(火)

午前10時30分～11時45分

場所 須玖児童センター

内容 タッチケア体験、子育て情報の提供、自己紹介、身体測定(希望者のみ)、子育て支援員による相談(希望者のみ)

定員 各8組(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル

申込方法 10月16日(日)～30日(日)に電話(午前10時～午後6時)、ファクス、Eメールのいずれかで住んでいる地区、親子の氏名、子どもの生年月日、電話番号、参加希望日を伝える

申込・問い合わせ先 同センター

☎(573)2431

F(584)7399

📧sugujidocenter@fcoop.or.jp



みんなで子育て ファミサポかすが おねがい会員説明会(無料)

ファミサポかすが(ファミリィ・サポート・センター)が、子育ての手伝いをしてほしい人(おねがい会員)と子育ての手伝いをしたい人(まかせて会員)が会員登録をし、相互に援助活動を行う会員組織です。子育て中の「困った」をまかせて会員がサポートしてくれます。いざというときのために登録しませんか。

※託児もあります(生後3カ月以上、無料、先着10人程度、要申込)。
※子ども同席はできません。

日時 11月15日(㊄)

午前10時～正午

場所 いきいきプラザ健康指導室

定員 20人程度(申込先着順)

持ってくるもの 証明写真(縦3cm、横2・4cm)2枚、筆記用具

申込方法

10月17日(月)～11月4日(金)に電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無(有のときは子どもの名前、生年月日)を伝える

申込・問い合わせ先 ファミサポ

ポカすが事務局(いきいきプラザ内)

☎ (584)7700

☎ (501)0051

✉ famisapo@city.kasuga.fu

kuoka.jp

🌐 10016003



募集

県委託事業 子どもたちの笑顔を守る 養育里親制度

子どもを一定期間(数カ月～数年間)自宅でも育ててもらえる人を募集しています。

さまざまな事情により、親と離れて生活せざるを得ない子どもたちがいます。養育里親として子どもを預かることで、1人でも多くの子どもたちを笑顔にしていきたいと思います。

※制度についてなど、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 特定非営利活動法人キアアセット福岡オフィス

ス

☎ (406)6351

☎ (406)6352

✉ kiiasetto.fukuoka@kiiasetto.or.jp

出会いの場を提供します 第6回春日COLOR婚活コン

参加者募集(市後援事業)

対象 市および市近郊に居住する30～40歳の独身男女

※詳しくは問い合わせください。

日時 11月20日(㊄)

午後3時～6時

場所 1DDBATA(昇町6-76 3階)

参加費 5000円

定員 20人(申込先着順)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 春日

COLOR春をつくる実行委員会

☎ 090(745)6301(内野)

☎ 090(958)1763(池田)

✉ pureism@fuk.csf.ne.jp

その他

法改正による年齢引き下げ 裁判員・検察審査員

18歳以上が対象になります

法改正により、裁判員や検察

審査員に選ばれる年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられました。令和5年の裁判員や検察審査員の候補者には11月頃に通知書が送付されます。

裁判員に選ばれた場合、裁判に立ち合い、裁判官とともに被告人が有罪か無罪か、有罪の場合にはどのような刑にするのかを判断します。

検察審査員に選ばれた場合、不起訴処分の可否の審査や検察事務の改善に関する建議・勧告を行います。

問い合わせ先

▽裁判員制度

福岡地方裁判所刑事訴訟裁判員係

☎ (781)3141(代)

🌐 <https://www.saibanin.courts.go.jp/>

▽検察審査会制度

福岡第一検察審査会事務局

☎ (781)3141(代)

🌐 <https://www.courts.go.jp/links/kensin/>



新型コロナウイルス感染症を疑ったときの相談・受診方法

発熱などの症状がある人は、まずは、かかりつけ医に電話相談してください。

かかりつけ医がない人は、近くの医療機関(次の4院を除く。福岡徳洲会病院・福岡大学筑紫病院・済生会二日市病院・自衛隊福岡病院)に電話相談してください。

相談した医療機関で診療・検査ができない場合や、相談する医療機関に迷った場合は、筑紫保健福祉環境事務所(受診・相談センター)に電話で相談してください。

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所(受診・相談センター)

受付時間 月～金曜日(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分

☎ (707)0524

☎ (513)5598

※土・日曜日、祝日、夜間は、24時間対応相談窓口(☎(643)3288 ☎(643)3697)に連絡してください。

市制50周年記念事業を発信します

春を祝う。50TH information Vol.4

20年後へ届けませんか？ 未来へのメッセージ「さくらカード」募集

問い合わせ先 経営企画課企画担当

☎(584)1133 F(584)1145

市制50周年を記念して、令和5年3月開催予定のクロージングセレモニーで20年後の未来に向けてタイムカプセルを埋設する予定です。このタイムカプセルに入れる未来へのメッセージを募集します。20年後の「わたし」、「大切な人」、「私たちが住む春日市」へのメッセージを記入してください。

カード・投函箱設置場所 市役所市民ホール（12月末まで設置）

※今後、市制50周年記念の各イベント会場でもメッセージカード記入場所を設ける予定です。



▲メッセージが記入された「さくらカード」



▲奴国の丘フェスタの会場でメッセージを記入する子どもたち

食育 しとコマ vol.16



炊飯器でつくる甘酒

問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当
☎(501)1134 F(501)1135 ①1006258



「飲む点滴」といわれる甘酒にはビタミンB群、オリゴ糖、食物繊維、アミノ酸、ブドウ糖、コウジ酸などたくさんの栄養素が含まれています。

米麹から作る甘酒はアルコールが含まれていないため、子どもや妊婦にも安心です。

材料(10分)

- 甘酒麹：200g
- ごはん：200g
- 水：600ml

保存のポイント

できあがった甘酒は、2～3日経つとさらにおいしくなりますが、10日以内に飲み切ってください。

作り方

- ① 鍋にごはんと水を入れ60℃まで加熱し、一旦火を止める。
 - ② ①にほぐした甘酒麹を加え、再度60℃まで加熱する。
 - ③ 鍋から炊飯器に移して保温し、ムラがないように定期的にかき混ぜながら8時間程度発酵させる。
 - ④ 消毒した密閉容器に移し冷蔵庫で保存する。
- ※60℃前後で発酵が進むので、温度計で測りながら調節してください。ふたを閉めて温度が高すぎる場合は、濡れ布巾をふた代わりにしてください。

これまでに紹介したレシピを市ウェブサイトに掲載しています。



▲市ウェブサイト

相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

妊娠出産・子育て・子どもの悩み、児童福祉

- 春日市子ども・子育て相談センター ☎(584)1015 ㊟(501)0051
月～金曜日:8時30分～17時/いきいきプラザ1階
- 春日市子ども発達支援室 ☎(588)5150 ㊟(501)0051
月～金曜日:8時30分～17時/いきいきプラザ1階
- 児童虐待相談 児童相談所全国共通:189(いちばやく)
- 福岡県福岡児童相談所 ☎(586)0023
月～金曜日:8時30分～17時15分/電話相談は24時間受付
- 養育費に関する電話相談 ☎(584)3931
月～金曜日:9時～17時(祝日、年末年始を除く)、土曜日、第1・3日
曜日:9時～16時/ひとり親サポートセンター春日センター

暴力・DV・セクハラ相談

- 春日市男女共同参画センター ☎(584)1202
月～金曜日:8時30分～17時(祝日、年末年始を除く)/じよなさん
- ちくし女性ホットライン ☎(513)7335
月・水～金曜日:12時～19時、土曜日:10時～17時(祝日、年末年始を除く)

障がいに関する相談

- 春日市障がい者基幹相談支援センター ☎(584)1111(代) ㊟(584)1154
月～金曜日:8時30分～17時(※緊急時は時間外も対応)

不安・悩みごと

- 心配ごと相談(暮らしの問題や悩み) ☎(581)7225
水曜日:13時～16時/市社会福祉センター
- 福岡いのちの電話 ☎(741)4343 ※24時間受付、匿名可
インターネット相談(㊟<http://www.inochinodenwa-net.jp>)

高齢者の介護や福祉

- 北地域包括支援センター ☎(589)6227 ㊟(589)6228
- 南地域包括支援センター ☎(595)8188 ㊟(595)6069
- 東地域包括支援センター ☎(404)0310 ㊟(404)0225
月～金曜日:8時30分～17時、土曜日:8時30分～12時30分
(祝日、年末年始を除く)

人権

- 定例人権(悩みごと)相談 ☎(584)1201(面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く):10時～15時/市役所市民相談室
(予約不要)
- 福岡法務局人権相談 ☎(922)2881
月～金曜日:8時30分～17時15分/福岡法務局筑紫支局

法律・生活・行政など

- 春日市無料法律相談 ☎(584)1148
第3水曜日:10時～16時/市役所市民相談室
(第1水曜日9時以降の平日に電話予約、先着15人)
- 春日市消費生活相談 ☎(584)1155(㊟兼用)
月～金曜日:10時～12時15分、13時～16時/じよなさん
- 市生活困窮者自立相談支援窓口くらしサポート「よりそい」
☎(515)2098 ㊟(581)7258
月～金曜日(祝日、年末年始を除く ※土・日曜日は要相談)
:8時30分～17時/市社会福祉センター
- 定例行政相談 ☎(584)1201(面談相談のみ)
第4火曜日:10時～15時/市役所市民相談室(予約不要)



ほる いわ
春祝
アーカイブ

昭和49年
第3回市民体育大会

※市制50周年にちなみ、昭和40年以降の出来事などを振り返ります。



お誕生日
おめでとう **10月**

 いちもと ひまり 一本 陽菜里ちゃん (1歳)	 くまもと えいた 熊本 瑛太ちゃん (3歳)	 こばし きょうか 小橋 京香ちゃん (2歳)
 しげた はると 重田 遼斗ちゃん (2歳)	 とみたが れな 富高 伶那ちゃん (3歳)	 ひらの けんじ 平野 健斗ちゃん (2歳)
 やまさき てんしゅん 山崎 天俊ちゃん (1歳)	 やました たくと 山下 達斗ちゃん (1歳)	 いけだ としのり 池田 敏紀さん (50歳)

12月生まれ募集 赤ちゃん(3歳まで)と50歳の人
写真の裏に赤ちゃんまたは50歳の人の氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、市報かすが10月1日号または15日号の感想を書いて郵送するか、Eメールで送ってください。Eメールはタイトルを「お誕生日おめでとう」に、写真ファイル名は赤ちゃんまたは50歳の人の名前にしてください。11月11日(金)必着)までの到着分から抽選で決定します。
【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)
✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp ※写真は返却できません。

さんぽみち

大切な人との別れ
ここ数年、お世話になった人たちの訃報が届くことが、少しずつ増えてきました。年齢的に仕方がない部分もあるとは思いますが、やはり別れはとてつらく、悲しいものです▼やりきれない気持ちになった時、支えにしているのが、俳優の高倉健さんの言葉です。人生で大切なことは何か、と問われた際に「別れるのがつらくなるほどの人と、どれだけ出会えるかではないでしょうか」と回答されたこと、何かで読んだ記憶があります▼悲しい気持ちが溢れて止まらなくなるのは、それほど大好きだったということ。優しい笑顔、他愛ないおしゃべり、一緒に過ごしたかけがえのない時間を一つ一つ思い出していくたび、ありがたうの気持ちでいっぱいになります。そうして、ゆっくりゆっくり、悲しみが温かな思い出へと変わっていくときを、待っています。

か

※QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。



新型コロナウイルス

オミクロン株対応型ワクチン接種開始

集団接種会場(総合スポーツセンター)では10月2日(日)から、使用するワクチンをオミクロン株対応型(BA.1)のワクチンに切り替えて運営しています。

また、オミクロン株対応型ワクチン接種は予約の混雑を避けるため、接種券を次のとおり順次発送します。



▲市ウェブサイト(オミクロン株対応ワクチン)

対象 2回目以上のワクチン接種が完了し、前回の接種から5カ月以上が経過した12歳以上の人

※すでに送付している3・4回目の接種券がお手元にある人は、その接種券でオミクロン株対応型ワクチンの予約ができます。

10月以降の接種券発送スケジュール

※予約・接種の際には接種券が必要です。

対象者	発送スケジュール(予定)
3月末日までに3回目の接種が完了し、これまで4回目接種の対象でなかった人	10月7日(金)(発送済)
4月末日までに3回目の接種が完了し、これまで4回目接種の対象でなかった人	10月14日(金)
5月末日までに2~4回目接種をした人	10月21日(金)
6月末日までに2~4回目接種をした人	10月下旬
7月1日~15日に2~4回目接種をした人	11月下旬
7月16日~31日に2~4回目接種をした人	12月上旬
8月に2~4回目接種をした人	12月中旬

※令和5年1月以降は前回接種から5カ月を目途に接種券を送付する予定です(国の方針により、変更となる場合があります)。

※令和4年9月時点では、4回目接種の対象者は、60歳以上の人、基礎疾患がある人または医療・介護従事者です。

集団接種会場で使用するワクチン

▷火・土・日曜日:ファイザー(12歳以上)

▷金曜日:モデルナ(18歳以上)

※実施曜日は変更する場合があります。

※集団接種会場では初回接種(1・2回目)を実施していません。市ウェブサイトなどで実施している医療機関を確認してください。

☎ 電話で予約する
(市コールセンター)

☎ (558) 9988

受付時間

▷月~金曜日(祝日を除く):午前9時~午後7時

▷土・日曜日、祝日:午前9時~午後5時

通話料がかかります。

LINE ラインで予約する



▲市LINE公式アカウント

LINEアプリ(無料)は、「App Store」または「Google Playストア」からインストールしてください。